

教科書の内容に関するQ&A

平日頃、先生方から教科書につきましているいろいろなお質問をいただいております。このコーナーでは、お寄せいただきましたご質問の中から、主なものにつきまして、編集部からの回答をQ&A形式で掲載させていただきます。今回は、

共役な複素数の表記

指数関数の導関数と対数関数の導関数の順序について、取り扱いました。

■共役な複素数の表記

Q.1

共役な複素数の記号は、数研の教科書では扱われていないが、入試ではどのように扱われるのか何か情報があれば、教えて欲しい。

Ans.1 まず、過去の入試問題の実例を調べたところ、以下の通りでした。

[例1] 複素数 $a = a + bi$ (a, b は実数, i は虚数単位) に共役な複素数を $\bar{a} = a - bi$ とする。

(1) ……以下略 (91 帝塚山大)

[例2] 方程式 $x^2 = 1$ の虚数解の1つを ω とする。

(1) a, b を実数とし, $z = a - b\omega$ とするとき, \bar{z} を a, b で表せ。ただし, \bar{z} は z の共役複素数。

(2) ……以下略 (91 早稲田大)

[例3] 複素数 α, β と共役な複素数をそれぞれ $\bar{\alpha}, \bar{\beta}$ とするとき, 次の等式が成り立つことを証明せよ。

$$(1) \frac{\alpha - \beta}{\alpha\beta} = \frac{\bar{\alpha} - \bar{\beta}}{\bar{\alpha}\bar{\beta}}$$

(2) $\frac{\alpha\beta}{\alpha\bar{\beta}} = \frac{\bar{\alpha}\beta}{\bar{\alpha}\bar{\beta}}$ (94 広島修道大)

以上のように、共役の複素数の記号を用いる場合は、必ず断り書きが入っております。

また、これに関連して近年の入試問題を見ておいても教科書で扱われていない記号を出題する際には、断り書きを示すのがほとんどです。例えば、単位行列 I 、ガウス記号 $[x]$ 、内積 (\vec{a}, \vec{b}) などは断り書きが入っている場合が多いです。

ただ、入試問題を作成される大学の先生方が、指導要領の隅々まで熟読されたり、すべての教科書を熟知されたりして問題を作成するとは限りません。

したがって、断り書きなしで出題されること

はないとは言いきれませんが、過去の事例を見る限り教科書で扱われていない記号を出題する場合は、何らかの断り書きがある可能性が高いと思われます。

■指数関数の導関数と対数関数の導関数の順序

Q.2

数学IIIでは、対数関数の導関数が指数関数の導関数よりも先に扱うようになっているが、数学IIでは、指数から対数の順序に学習することになっている。数学IIIでは、なぜ対数関数の導関数が先になっているのでしょうか。

Ans.2 指数関数、対数関数の導関数についての展開の仕方には、2通りの方法が考えられます。

[1] 指数関数から入る場合

① 曲線 $y = f(x) = a^x$ 上の点 $(0, 1)$ における接線の傾きについて、 $f'(0) = 1$ となる a の値を e で表す。 $f'(0) = 1$ として $\lim_{h \rightarrow 0} \frac{e^h - 1}{h} = 1$

② 指数関数 $y = e^x$ の導関数 $(e^x)' = e^x$

③ 自然対数 $\log x$ の定義

④ 対数関数 $y = a^x$ の導関数

$$(a^x)' = (e^{x \log a})' = e^{x \log a} \cdot \log a = a^x \log a$$

⑤ 指数関数・対数関数に関する極限関数 $f(x) = \log x$ において

$$f'(1) = \lim_{h \rightarrow 0} \frac{\log(1+h) - \log 1}{h} = 1$$

$$\text{から } \lim_{h \rightarrow 0} \log(1+h)^{\frac{1}{h}} = 1, \lim_{h \rightarrow 0} (1+h)^{\frac{1}{h}} = e$$

⑥ 対数関数 $y = \log x, y = \log_a x$ の導関数

$$(\log x)' = \frac{1}{x}, (\log_a x)' = \frac{1}{x \log a}$$

[2] 対数関数から入る場合

① 対数関数 $y = \log_a x$ において

$$(\log_a x)' = \frac{1}{x} \lim_{h \rightarrow 0} \log_a(1+h)^{\frac{1}{h}}$$

ここで、 $(1+h)^{\frac{1}{h}}$ の具体的な数値を参考にして

$$\lim_{h \rightarrow 0} (1+h)^{\frac{1}{h}} = e \text{ を定義する。}$$

② 自然対数の定義とその導関数

$$(\log_a x)' = \frac{1}{x} \log_a e = \frac{1}{x \log a}$$

